

記者発表：徳島県政記者クラブ

令和4年4月28日
四国地方整備局
小松島港湾・空港整備事務所

岡山の中学生の皆さんが港湾の役割について学習します！

～フェリーの船内や海上からみなとを見学します～

小松島港湾・空港整備事務所では、私たちの暮らしを支える港湾や空港の整備のほか、海洋環境の整備に取り組んでいます。

このたび、岡山市立御南中学校3年生の皆さんを対象に出前講座を実施します。本講座では、座学による学習と併せて、徳島市に就航する「オーシャン東九フェリー」の船内見学、港湾業務艇「ひのみね」による海上からのみなと見学を行い、港や海を肌で感じることで、学校の授業や座学で学んだ港湾整備や海洋環境整備への理解を深めます。

当事務所では、私たちの暮らしを支える港湾整備事業や空港整備事業のほか、海上航行船舶の安全確保のために海洋環境整備船「みずき」による海面漂流物の回収を日々行っています。

また徳島小松島港に就航するオーシャン東九フェリーは、特徴である「シャーシ無人航送」※）を活かし、県内外企業の製品等を東京・北九州方面に輸送しており、国内物流拠点として重要な役割を担っています。

一方、岡山市立御南中学校では、学校の総合的な学習の時間の授業において、企業などの活動や地域貢献について学習し、生徒自らの調査にもとづいて「企業や行政機関がより輝くための提案」をしています。

本講座において、港湾整備や海洋環境整備の必要性・重要性への理解を深めるとともに、港の存在が生徒の皆さんの生活にどのように関わっているのかを学習していただきます。

※）「シャーシ無人航送」とは

ドライバーは乗船せず、企業製品等が積込まれた貨物シャーシのみをフェリーで輸送することであり、人件費削減、労働時間短縮、環境負荷低減に繋がることから近年注目されています。

日時：令和4年5月12日(木) 10:20～13:30

※当日は4班に分かれて学習、下記スケジュールはある1班の例です。

10:20～11:00	【見学】①オーシャン東九フェリー船内見学
11:00～11:10	【移動】オーシャンターミナルから会議室へ移動
11:10～11:30	【質疑】フェリー質疑応答
11:30～12:00	【座学】②港や船の役割の学習（会議室）
12:00～12:30	【見学】③港湾業務艇「ひのみね」体験乗船（沖洲物揚場）
12:30～13:00	【昼食】
13:00～13:30	【休憩】
13:30	体験学習終了、解散

場所：徳島小松島港 オーシャン東九フェリーターミナル周辺（※詳細は別紙2参照）

注意事項：○当日の気象状況等により、実施内容を変更する場合があります。

○スケジュールは、多少時間が前後する可能性があります。

○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当日はマスク着用をお願いいたします。また、ご来場いただく前に検温していただき、37.5度以上の発熱、風邪症状（咳・のどの痛み・下痢・嘔吐・体のだるさ（倦怠感）等）、体調不良が認められる場合は参加をご遠慮願います。なお、マスク関係者の人数調整等を行う場合があります。

【取材申込】取材を希望される方は申込様式（別紙1）にてお申込みください。

なお、申込期限を5月9日（月）17時迄とさせていただきます。

※本講座は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト

【No.5地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】に関連します。

【問い合わせ先】 ○：主な問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所

副 所 長 岩本 英浩

○企画調整課長 六車 晋助

TEL：0885-32-3855 FAX：0885-35-0010

メール：pa.skr-kmjm-i88s3@mlit.go.jp

小松島港湾・空港整備事務所

企画調整課 宛 (FAX : 0885-35-0010)

取材申込書

※中止時には記載のご連絡先に連絡致します。

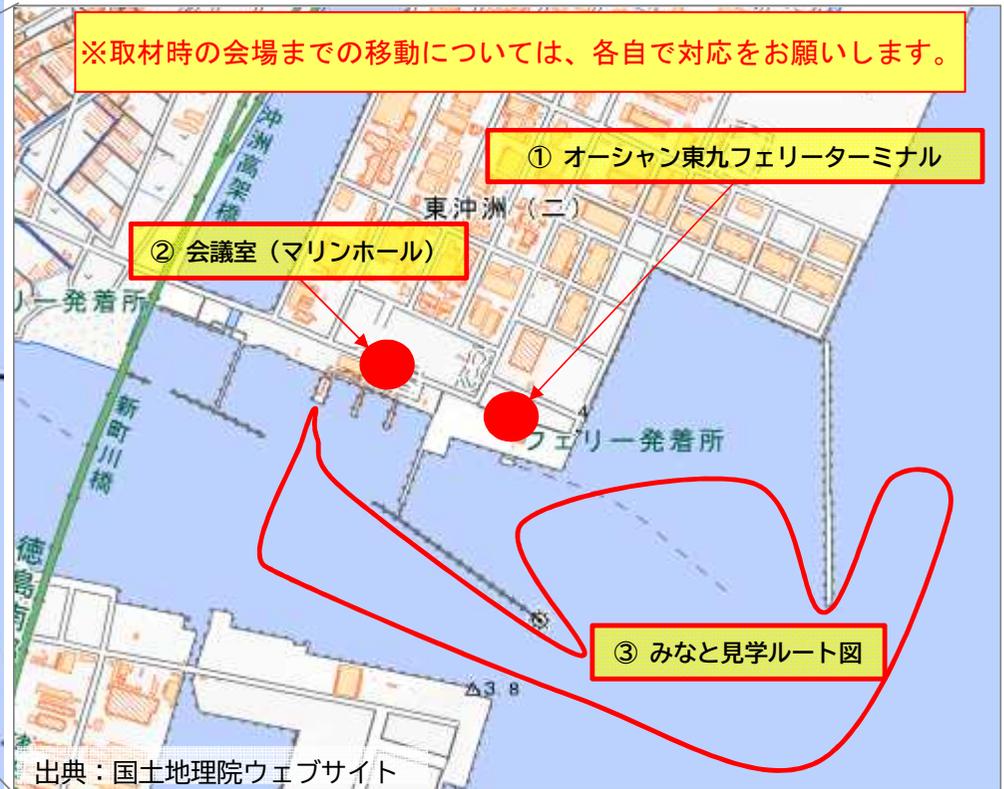
5月9日(月) 17時までにメール又はFAXで申込みください。

貴社名		
連絡先	TEL :	FAX :
代表者		
取材者		
連絡事項 など		

※メールでのお申込みの場合は、上記事項の記入をお願い致します。
(メールアドレス : pa.skr-kmjm-i88s3@mlit.go.jp)

開催場所 位置図

別紙2



※取材時の会場までの移動については、各自で対応をお願いします。

① オーシャン東九フェリーターミナル

② 会議室 (マリンホール)

③ みなと見学ルート図

出典：国土地理院ウェブサイト

- ① オーシャン東九フェリーターミナルにおいて、フェリーの船内見学を行います。
- ② 会議室(マリンホール)において、港の役割や暮らしとの関わりについて学習します。
- ③ 港湾業務艇「ひのみね」に乗船し、みなとの各施設を海上から見学します。
(※取材時に乗船を希望される場合は、その旨ご連絡お願い致します)



① オーシャン東九フェリー



③ 港湾業務艇「ひのみね」

港湾業務艇「ひのみね」

別紙3



S H I P - D a t a

総トン数：19GT

最大航海速力：26.3ノット

最大搭載人員：20名

全長16.7m/型幅4.2m/型深さ2.0m/喫水：0.62m

建造：平成28年7月

船籍：小松島市

所属：国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所

～「ひのみね」のお仕事～

小松島港湾・空港整備事務所の3代目の港湾業務艇。

海底の地形が一目でわかる探査装置が設置されています。この装置により、災害時でもすぐに被災現場の海中の状況を確認することができるので、緊急物資の海上輸送などにおいて活躍が期待されています。

日頃は、港湾工事のための測量を行ったり、海上の工事現場への輸送などを行っています。

